

庁舎整備進捗状況について

～ 石垣支所に関する調査委託業務 ～

お問合せ先

竹富町役場 政策推進課

庁舎整備推進係：大嶺、古見

Tel 0980-82-6191

Fax 0980-82-6199

平成 29 年 11 月末に「石垣支所に関する土地・施設等調査委託業務」が終了しました。

石垣支所に関する土地・施設等調査委託業務

調査内容

石垣支所の基本条件に関する調査

■ 調査範囲

ターミナルから半径 500m(徒歩 6 分)圏内

■ 必要面積の算出

施設規模： 3,937 m²

敷地面積：約 2,100 m²

※平成 29 年 4 月 1 日時点の本庁舎勤務の職員数である 156 人を基に算出

■ 土地・施設の抽出

抽出件数	建設の可能性あり	検討の余地あり
23 件	1 件	2 件

現在は今回の調査で挙げりました候補地について調整中です。

■ 事業方式

事業の進め方について、従来方式、PFI 方式、リース方式の 3 方式から町の現状と今後の西表本庁舎、新規出張所の建設を見据え比較。

結果、民間事業者への一括発注によるスピード性、コスト低減、支出の平準化といった点で「リース方式」が最有力と出ました。

事業方式	内 容
従来方式	町が施設の設計、建設及び維持管理・運営の各業務をそれぞれ委託・請負契約として別々の民間業者に発注する。
PFI 方式	町が施設の性能を定め、選定された PFI 事業者が資金を調達し、設計、維持管理・運営を一括受託する。
リース方式	民間事業者が資金調達・設計・建設を行った施設を町に長期リースし、投下資金回収後、町に所有権を移転する。

■ まとめ・今後の予定

老朽化が著しい現庁舎の現状を踏まえ、行政サービスの機能維持の為に来年度の事業着手を最優先に石垣支所の整備を進めていきます。

事業スピードがあり、費用の平準化も図れるリース方式で現庁舎の機能をそのまま維持できる庁舎を整備後、現在行っている財政シミュレーションの結果も踏まえた※基本方針に沿いながら、整備を行ってまいります。

※基本方針：今年度策定予定